

NY マーケットレポート (2016 年 6 月 9 日)

NY 市場では、序盤に発表された米新規失業保険申請件数が予想以上に改善したことから、ドルは序盤堅調な動きとなった。しかし、米 10 年債利回りが 2 月下旬以来約 3 ヶ月半ぶりの低水準になるなど、米債券利回りが軒並み低下したことから、引き続き日米の金利差縮小が意識され、ドル売り・円買いが優勢となった。また、欧米の株価下落も加わり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。特に、ユーロ/円は、英国の EU 離脱懸念などが圧迫要因となり、2013 年 4 月上旬以来、約 3 年 2 ヶ月ぶりの安値を付ける場面もあった。その後は、下落した株価が下げ幅を縮小する動きとなったことや、値頃感の円売りなどもあり、ドル円・クロス円は終盤まで堅調な動きが続いた。

2016年 6月 9日 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	106.37	107.10	106.31
EUR/JPY	121.04	122.04	120.97
GBP/JPY	153.85	155.35	153.67
AUD/JPY	79.14	80.24	79.23
EUR/USD	1.1382	1.1416	1.1377

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	106.60	106.27
EUR/JPY	121.13	120.66
GBP/JPY	154.23	153.67
AUD/JPY	79.30	78.99
EUR/USD	1.1385	1.1330

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	16668.41	-162.51
ハンセン指数	21297.88	-30.36
上海総合	2927.16	-8.89
韓国総合指数	2024.17	-2.91
豪ASX200	5361.94	-8.04
インドSENSEX指数	26763.46	-257.20
シンガポールST指数	2843.80	-18.58

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6231.89	-69.63
仏CAC40	4405.61	-43.12
独DAX	10088.87	-128.16
STX欧州600	341.25	-3.31
西IBEX35指数	8769.50	-61.90
伊FTSE MIB指数	17763.88	-145.82
南ア 全株指数	53353.87	-606.31

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	107.12	107.18	106.40
EUR/JPY	121.20	121.35	120.33
GBP/JPY	154.98	155.29	153.87
AUD/JPY	79.66	79.74	78.99
NZD/JPY	76.25	76.38	75.65
EUR/USD	1.1315	1.1353	1.1305
AUD/USD	0.7438	0.7448	0.7421

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17985.19	-19.86
S&P500	2115.48	-3.64
NASDAQ	4958.62	-16.02
日経225 (CME)	16590	-185
トロント総合	14240.02	-73.08
ボルサ指数	45662.71	-601.13
ボベスパ指数	51118.46	-510.83

6/10 経済指標スケジュール

08:50 【日本】5月国内企業物価指数
 13:30 【日本】4月第三次産業活動指数
 15:00 【ドイツ】5月消費者物価指数
 15:00 【ドイツ】5月卸売物価指数
 15:45 【フランス】4月鉱工業生産
 15:45 【フランス】4月製造業生産
 16:00 【トルコ】1Q GDP
 16:00 【トルコ】経常収支-4月
 17:00 【ノルウェー】5月消費者物価指数
 17:00 【ノルウェー】5月生産者物価指数
 17:30 【英国】4月建設支出
 21:30 【カナダ】5月失業率
 21:30 【カナダ】5月雇用ネット変化率
 21:30 【カナダ】5月労働参加率
 22:00 【メキシコ】4月鉱工業生産
 23:00 【米国】6月ミシガン大学消費者信頼感指数
 03:00 【米国】5月月次財政収支

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1272.70	+10.40
NY 原油	50.56	-0.67
CMEコーン	426.50	-4.75
CBOT 大豆	1152.75	+2.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.76%	0.78%
3年債	0.92%	0.93%
5年債	1.21%	1.23%
7年債	1.49%	1.51%
10年債	1.68%	1.70%
30年債	2.48%	2.51%

6/10 主要会議・講演・その他予定

NY 市場レポート

21 : 00

ドル/円 106.50 ユーロ/円 120.78 ユーロ/ドル 1.1342

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6250.60	-50.92	ダウ 先物ミニ	17840	-58
仏 CAC40	4409.83	-38.90	S&P 500 ミニ	2101.00	-8.00
独 DAX	10091.49	-125.54	NASDAQ 100 ミニ	4497.50	-13.50

出所：SBILM

21 : 30

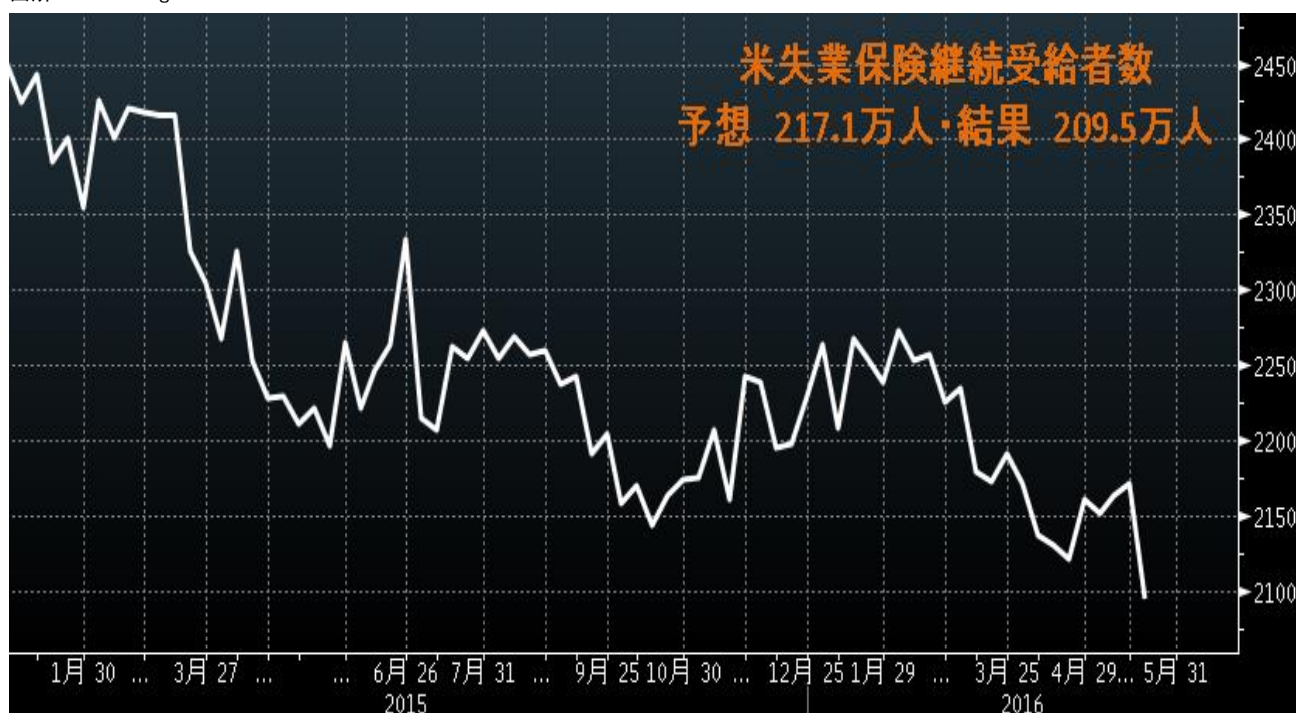
◀ 経済指標の結果 ▶

米新規失業保険申請件数 26.4 万件（予想 27.0 万件・前回 26.8 万件）
前回発表の 26.7 万件から 26.8 万件に修正

米失業保険継続受給者数 209.5 万人（予想 217.1 万人・前回 217.2 万人）



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

	申請件数	・	前週比	・	4 週移動平均	・	受給者数	・	受給者比率
16/06/04	264,000	・	-4,000	・	269,500	・	*****	・	*****
16/05/28	268,000	・	0	・	277,000	・	2,095,000	・	1.5%
16/05/21	268,000	・	-10,000	・	278,500	・	2,172,000	・	1.6%
16/05/14	278,000	・	-16,000	・	275,750	・	2,160,000	・	1.6%
16/05/07	294,000	・	+20,000	・	268,250	・	2,153,000	・	1.6%
16/04/30	274,000	・	+17,000	・	258,000	・	2,165,000	・	1.6%
16/04/23	257,000	・	+9,000	・	256,000	・	2,124,000	・	1.6%
16/04/16	248,000	・	-5,000	・	260,750	・	2,129,000	・	1.6%
16/04/09	253,000	・	-13,000	・	265,000	・	2,135,000	・	1.6%
16/04/02	266,000	・	-10,000	・	266,500	・	2,176,000	・	1.6%
16/03/26	276,000	・	+11,000	・	263,250	・	2,189,000	・	1.6%
16/03/19	265,000	・	+6,000	・	259,750	・	2,172,000	・	1.6%
16/03/12	259,000	・	+6,000	・	259,500	・	2,180,000	・	1.6%
16/03/05	253,000	・	-9,000	・	259,750	・	2,212,000	・	1.6%

受給者数は集計が1週間遅れる

21 : 30

《 経済指標の結果 》

4 月カナダ新築住宅価格指数（前月比） 0.3%（予想 0.2%・前回 0.2%）

4 月カナダ新築住宅価格指数（前年比） 2.1%（予想 2.1%・前回 2.0%）



21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

1Q カナダ設備稼働率 81.4% (予想 81.3%・前回 80.9%)

前回発表の 81.1%から 80.9%に修正



出所：Bloomberg

22:00

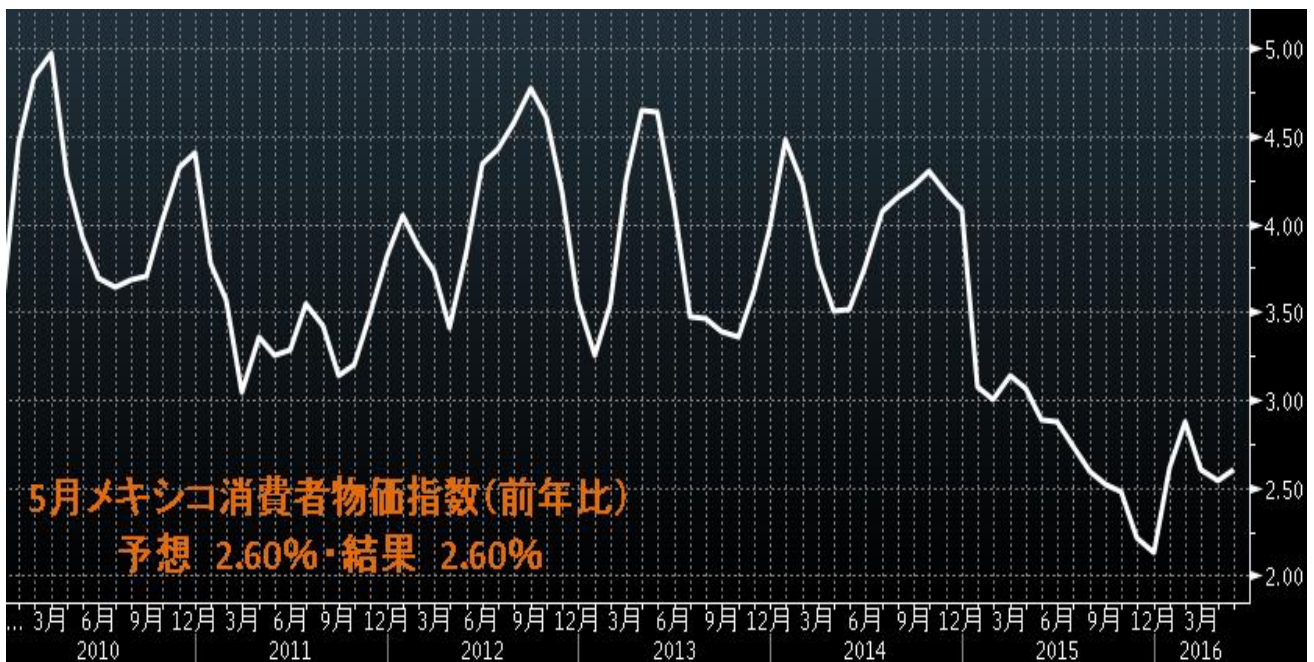
◀ 経済指標の結果 ▶

5月メキシコ消費者物価指数（前月比） -0.45%（予想 -0.46%・前回 -0.32%）

5月メキシコ消費者物価指数（前年比） 2.60%（予想 2.60%・前回 2.54%）



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17945.43	-59.62
ナスダック	4953.25	-21.39

出所：SBILM

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

4 月米卸売在庫（前月比） 0.6%（予想 0.1%・前回 0.2%）
 前回発表の 0.1%から 0.2%に修正

4 月米卸売売上高（前月比） 1.0%（予想 1.1%・前回 0.6%）
 前回発表の 0.7%から 0.6%に修正



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

指標結果データ

《米卸売在庫》

	4月	3月	2月	1月	12月	11月
在庫合計	0.6	0.2	-0.6	-0.2	-0.2	-0.3
耐久財	0.2	0.0	-0.4	-0.7	-0.3	-0.3
・自動車	-0.4	1.6	-0.8	0.2	0.5	0.3
・機械	0.7	0.0	-0.2	-0.1	-0.5	0.2
非耐久財	1.3	0.7	-0.8	0.7	0.1	-0.2
・医薬品	2.2	2.3	-3.1	3.6	1.2	0.3

	4月	3月	2月	1月	12月	11月
売上合計	1.0	0.6	-0.2	-1.9	-0.3	-1.2
耐久財	0.4	-0.6	1.4	-2.0	0.6	0.1
・自動車	1.6	-0.6	-0.3	-2.2	2.4	-0.2
・機械	1.5	0.2	-1.3	0.2	0.5	0.2
非耐久財	1.5	1.7	-1.7	-1.8	-1.2	-2.4
・医薬品	0.7	0.4	0.5	-0.6	0.3	0.6

23 : 30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、アジアや欧州の主要株価の下落を受けて、主要株価は序盤から軟調な動きとなった。また、原油価格の下落も圧迫材料となった。しかし、その後は下げ幅を縮小する動きとなった。

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) 米失業保険申請件数は、前週比-0.4万件的の26.4万件的となり、市場予想の27.0万件的を下回り、4月23日までの週以来の低水準となった。そして、節目となる30万人を66週連続で下回っている。申請件数の4週移動平均は、前週比-7500件の26万9500件となった。また、集計が1週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比-7.7万人の209.5万人と3週ぶりに減少し、2000年10月21日までの週以来の少ない水準となった。受給者数の4週移動平均は、前週比-1万7500人の214.5万人。そして、受給者比率は、前週比0.1ポイント低下の1.5%だった。

(2) 4月の米卸売在庫は、前月比+0.6%の5879億100万ドルで、2ヵ月連続で増加し昨年6月以来の高い伸びとなった。前年同月比では+0.9%。耐久財で電気製品や機械が増加したほか、非耐久財でも医薬品や農産物が増加したことで、全体が押し上げられた。

①耐久財は、前月比+0.2%と昨年8月以来の高水準となり、木材が+1.3%、電気製品が+0.6%、機械が+0.7%、自動車は-0.4%となった。

②非耐久財は、前月比+1.3%と昨年9月以来の大きな伸びとなり、医薬品が+2.2%、衣料品が+1.1%、農産物が+7.5%、石油製品が+0.4%となった。

(3) 4月の卸売売上高は、前月比+1.0%の4341億7000万ドルとなり、昨年4月以来の高水準、前年同月比では-2.6%だった。

①耐久財は+0.4%となり、自動車が+1.6%、家具が+1.8%、金属が+0.6%、機械が+1.5%。

②非耐久財は+1.5%となり、紙製品が+1.1%、医薬品が+0.7%、衣料品が+0.3%、石油製品が+9.0%、農産物は-2.5%となった。

③売上高に対する在庫の比率は、前月比0.01ポイント低下の1.35。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6231.89	-69.63
仏 CAC40	4405.61	-43.12
独 DAX	10088.87	-128.16
ストック欧州 600 指数	341.25	-3.31
ユーロファースト 300 指数	1340.20	-12.71
スペイン IBEX35 指数	8769.50	-61.90
イタリア FTSE MIB 指数	17763.88	-145.82
南ア アフリカ全株指数	53353.87	-606.31

出所：SBILM

<< 欧州株式市場 >>

欧州株式市場は、欧州経済の先行き警戒感や、原油先物の反落で投資リスクを避けようとする動きが広がり、主要株価は軟調な動きとなった。



出所：Bloomberg

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 17924.61 (-80.44)、S&P500 2109.44 (-9.68) ナスダック 4949.13 (-25.52)

<< 欧州のポイント >>

- ①ドラギ ECB 総裁は、長期的な低成長によりユーロ圏の生産性が低下し、経済に恒久的な打撃となるリスクが高まっていると指摘、金融政策だけでは解決できないとの持論を繰り返した。
- ②英国立統計局が発表した4月の貿易収支は105億2600万ポンドと、3月の106億4600万ポンド（改定値）から縮小した。モノの貿易とサービスを合わせた全体の貿易・サービス収支は32億9400万ポンドの赤字。赤字幅は3月の35億3200万ポンドから縮小し、2015年9月以来の低水準となった。モノの輸出が+11.2%と、1998年の調査開始以降で最も高い伸びを記録した。
- ③英有カシンクタンクのNIESR（国立経済社会研究所）は、EU離脱を選択した場合、最も打撃を受けるのは低所得者層になるとの見方を示した。NIESRは、英国がEUを離脱した場合、財政赤字は2020年に4ポンド（636億3000万ドル）前後になると試算。福祉予算の削減につながり、低所得者層が影響を受けることになる述べた。
- ④スペイン国家統計局が公表した第1・四半期の住宅価格は、前年同期比+6.3%となり、2007年第3・四半期以来の高い伸びを記録した。住宅価格が長期の低迷を経て回復しつつあることを裏付ける格好となった。新築住宅価格は+6.1%、中古住宅は+6.4%となり、伸び率はいずれも約8年ぶりの大きかった。4月に売りに出された新築住宅と中古住宅の数は合計で3万5199件と前年同月比+29%となり、2010年8月以来の大幅な伸びとなる。

<< NY 債券市場 ・ 午前 >>

序盤のニューヨーク債券市場は、欧米株や原油先物の下落で投資家のリスク回避志向が強まり、安全資産とされる米国債の逃避買いが先行した。また、英国のEU離脱への懸念を背景に英国やドイツの国債利回りが過去最低を更新していることも支援材料となった。

午前の利回りは、30年債が2.47%（前日2.51%）、10年債が1.67%（1.70%）、7年債が1.48%（1.51%）、5年債が1.21%（1.23%）、3年債が0.92%（0.93%）、2年債が0.77%（0.78%）。

2 : 00

《米財務省 30 年債入札》

最高落札利回り・・・2.475%（前回 2.675%）

最低落札利回り・・・2.300%（前回 2.388%）

最高利回り落札比率・・・63.49%（前回 17.76%）

応札倍率・・・2.42 倍（前回 2.19 倍）

3 : 50

NY 金は、中心限月が前日比 10.40 ドル高の 1 オンス＝1272.70 ドルで取引を終了した。

4 : 20

NY 原油は、中心限月が前日比 0.67 ドル安の 1 バレル＝50.56 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1272.70	+10.40
NY 原油	50.56	-0.67

出所：SBILM

《 NY 金市場 》

NY 金は、FRB が来週の会合で追加利上げを見送るとの観測から買いが加速した。また、英国の EU 離脱への懸念を背景に、比較的安全な資産とされる金を逃避的に買う動きも支援要因となった。



出所：Bloomberg

<< NY 原油市場 >>

NY 原油は、ドルがユーロなどに対して上昇し、ドル建て原油の割高感から、売りが優勢となった。また、前日まで続伸した反動で、一旦利益を確定する売りも出ており、軟調な動きが続いた。ただ、ナイジェリアの供給不安が根強いことから、終盤にはやや下げ渋りも見られた。



出所：Bloomberg

出所：SBILM

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17985.19	-19.86	18005.22	17915.88
S&P500 種	2115.48	-3.64	2117.64	2107.73
ナスダック	4958.62	-16.02	4965.49	4940.55

<< 米株式市場 >>

米株式市場は、アジアや欧州の主要株価の下落を受けて、主要株価は序盤から軟調な動きとなった。また、原油価格の下落も圧迫材料となった。しかし、終盤にかけては下げ幅を縮小する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比で 89 ドル安まで下落したものの、その後は下げ幅を縮小する動きとなり、一時プラス圏まで上昇する場面もあった。



出所：Bloomberg

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	107.12	107.18	106.40
EUR/JPY	121.20	121.35	120.33
GBP/JPY	154.98	155.29	153.87
AUD/JPY	79.66	79.74	78.99
NZD/JPY	76.25	76.38	75.65
EUR/USD	1.1315	1.1353	1.1305
AUD/USD	0.7438	0.7448	0.7421

出所：SBILM

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米雇用関連の経済指標が予想以上の改善となったことから、ドルは序盤堅調な動きとなった。しかし、米国債券利回りが低下したことで、引き続き日米の金利差縮小が意識されたことから、ドル買い・円売りが優勢となった。また、欧米の株価下落も加わり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。終盤にかけては、下落した株価が一時プラス圏まで値を戻す動きとなったこともあり、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。